

## Citroën Acadiane "Gauloises Truckente" (フランス, 1981)

キャンプ

Scale 1:43

#09014

release

02/2021

limited edition 333 pcs.



## 翼のあるヘルメットとアヒル

1981年当時の雑誌を見てみると、たばこ業界は非常に創造的で広告集約度の高いものであったと確信することができる。さまざまな広告や宣伝で、たばこ業者はお互いをライバルとして戦った。しかし、フランスのたばこブランド「ゴロワーズ」ほど注目を集めることはできなかった。パリの旅行ガイドを発行するという小さな宣伝活動に加えて、抽選の商品として多くのユニークな車両が提供されたため、翼のあるヘルメットの水色のロゴは、フランスの国の国境をはるかに超えて知られるようになった。シトロエンとゴロワーズの協力により、デザインの違う5台の車が抽選に懸けられた。これは、最終的には数年前の1974年に始まった両社協力の集大成だった。今年、広告代理店「Heye&Partner」は、ドイツゴロワーズの販売パートナーであるBAT (British-American Tobacco) から広範囲のキャンペーンを委託された。当時、Heye&Partnerの株主は5台のシトロエンを所有しており、それらを新しい装いに合わせ、景品用の空想的なバージョンをデザインするというアイデアが生まれた。

BATでは、上層部がこのアイデアを気に入り、1981年に5台の「ダック」から始めた。その後、「トラックダック」などの他の車両が続いた。BATはそのプロジェクトでシトロエン工場を勝ち取ることができ、賞品の車は「ダック」と宣伝された、それらの大部分は「ディーアーマ」タイプだった。セミトレーラーバージョンと呼ばれる「トラックダック」は、すべての車両の中で最も複雑な改造を具体化したものだった。完全な組み立てと改造はシトロエンの工場で行われたと考えられる。セミトレーラーは、標準的なボックス型バンの部品で構成され、ルーフラックが取り付けられており、サポートフットにより個別に駐車することができた。

最初の5羽のアヒルの抽選の締め切り日は1981年5月25日だったので、もしユニークな「ゴロワーズ-アヒル」を欲しいという人は、誰かがその車を手放さなければ手に入れることは出来ません。

AutoCult GmbH  
Äußere Further Straße 3  
90530 Wendelstein  
Germany

電話番号 +49 / 9129 / 296 4280  
ファックス +49 / 9129 / 296 4281  
info@autocult.de

www.autocult-models.de